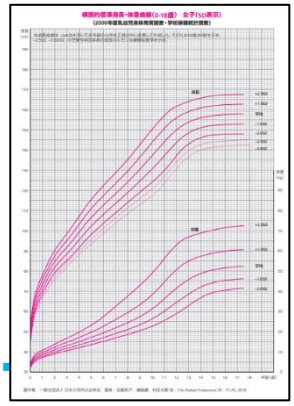
ほけんだより 6月号

２０２３年６月30日
No.9　光風台小学校

健康診断が終わりました！

4月から始まった健康診断がすべて終わりました。本校の結果をお知らせします。
また、健康診断結果を配布しますので、確認してください。



発育測定

健康診断の結果の用紙の裏には発育曲線を印刷しています。
自分の体がどのように大きくなっていっているのか、チェックしましょう。

おうちの人へ

発育は、大きくなる時期が人それぞれなので、あまり神経質になる必要はありません。しかし、まれに病気が原因で成長がゆっくりになったり、早くなったりします。お子さんの発育を見守るときのポイントを紹介します。

身長：1年間の伸び、平均値との差

成長曲線をチェックしましょう。「1年間に4cm以下しか伸びない」「成長曲線が－2.5SDに近い」場合は、まれにホルモンや骨の発育がうまくいかずに成長が阻害されている場合があります。

体重：肥満度

肥満度をチェックしましょう。肥満度20％以上を軽度肥満、30％以上を中等度肥満、50％以上を高度肥満と判断します。

思春期早発症：体の早い変化

年齢不相応な早い時期に、思春期の体の変化が起こる疾患です。

（目安）男子：9歳未満で精巣・陰茎の明らかな発育。10歳未満での陰毛発生。
11歳未満でのひげ・腋毛の発生。声変わり。

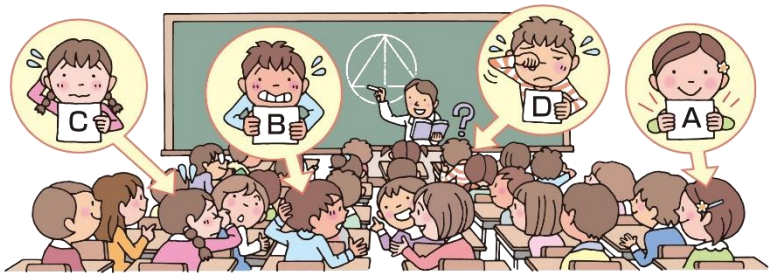
女子：7歳6か月未満での乳房発達。8歳未満での陰毛・腋毛の発生。
10歳6か月未満で月経が始まる。

視力検査

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
A(1.0以上)	89.74%	68.8%	80.6%	71%	59.5%	50%
B(0.9～0.7)	5.12%	3.1%	6.5%	6.5%	2.7%	5.3%
C(0.6～0.3)	5.12%	15.6%	3.2%	6.5%	8.1%	10.5%
D(0.2～)	0%	0%	0%	3.2%	2.7%	0%
メガネをかけている人	2.6%	12.5%	9.7%	12.9%	27%	34.2%

A	1.0 以上	学校の生活をするのに、十分な視力です
B	0.7～0.9	学校の生活で、たまに困ることがあります
C	0.3～0.6	教室の後ろから黒板の文字が見えにくいことがあります
D	0.2 以下	教室の前列でも黒板の文字が見えにくい視力です

B C D の人は… 病院を受診して、メガネが必要なら使いましょう

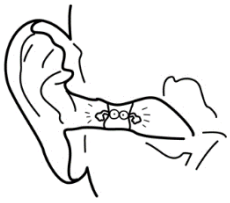


おうちの人へ

子どもの視力低下の一番の原因は「近視の進行」と言われています。一般的に近視は、成長期を迎える小学校高学年以降に発症することが多いようです。また、発症する年齢が低いほど近視の進行が早く、強い度数の近視になりやすいことがわかっています。そのため、視力低下が見られたら眼科を受診して、近視が進行しないよう治療を受けることが望ましいとされています。

耳鼻科検診

アレルギー性鼻炎　23.1%



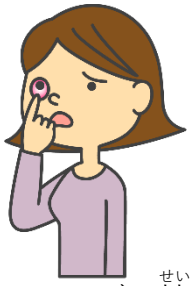
耳垢栓塞　16.8%

鼻の中にキズあり　5.77%

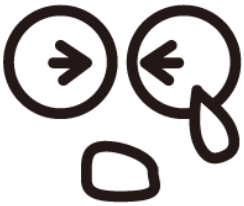
おうちの人へ

受診のお知らせをもらった人は今回の耳鼻科検診において受診する必要のあると診断された人なので、受診するようにしてください。すでに定期的に受診しており、診断・治療を受けている人は、受診報告書にその旨を記入して提出してください。

眼科検診



アレルギー性結膜炎　4.37%



マイボーム腺炎　0.49%

歯科検診

	顎関節	歯列・咬合	歯垢の状態	歯肉の状態	むし歯		要観察歯	要注意乳歯	その他
					乳歯	永久歯			
0（異常なし）	99.5	76.0	83.7	91.9	9.6	0.96	22.0	17.6	0.49
1（要観察）	0.0	12	9.1	8.1					
2（要受診）	0.5	12	7.2	0.0					

(%)

※学校歯科検診はスクリーニング検査なので、歯科医院を受診した際に学校歯科検診の結果と異なる診断をされる場合があります。

※「その他」には、癒合歯と先天性欠如歯が含まれています。